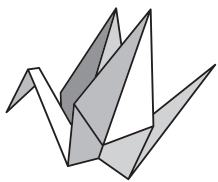


戦後・被爆80年 平和を考える夏に



友の会総会（5月）の会場より
被団協提供のパネルを展示

人権としての社保セミナー

「今も続く」水俣病を学ぶ

6月9～11日の3日間、全日本医連の「第46期人権としての社保セミナー」に参加しました。この研修は3クールで行なわれ、1年間をかけて人権について学びます。まず第1クールとして、鹿児島県出水市で水俣病について学びました。出水市は、水俣病患者が水俣市に多い地域です。

基調講演

1日目には基調講演として、不知火患者会事務局長、胎児水俣病患者の方からお話を聞きました。

水俣病と人権のつながりについて気づくことができました。

胎児性水俣病患者の方の講演では、「チッソが排水を流していないければ自分が水俣病になることもなかった。チッソが憎い。健康な体を返せと思う。だが、水俣病になっていなかったら多くの人と出会えていなかった。それが自分の宝物」と語りました。



水俣病慰霊碑

当たり前に家族と過ごせるはずであった時間を奪われ、障害があっても普通の学校に通いたかったという夢は叶いませんでした。「便利より人の未来を優先する」という目線が欠けているのは今も変わっていない」と指摘しました。

フィールドワーク

2日目には水俣協立病院、水俣病患者会の方のお話を聞いた後、水俣市

闘っている方がいることを聞き、水俣病はまだ終わっていないのだと強く感じました。

水俣病慰霊の碑も見ましたが、ここに名前が刻まれるのは国に水俣病と認定された方のみとのことでした。同じ症状で苦しんでいるのに、水俣病として認定されないだけで補償も受けられず、さまざまな差別や偏見と

本部 経理課

西岡 成椰

千秋病院外来で 平和パネル展を開催

8月中旬から下旬にかけて、原水爆禁止世界大会代表者報告会と平和盆おどりのイベントが開かれます。千秋病院ではノーベル平和賞受賞報告会で展示した写真パネルを外来歯科・眼科前エリアに展示します。ぜひお立ち寄りください。

原水禁世界大会 代表が広島・長崎へ

今年の原水爆禁止世界大会には、広島会場に3

カンパにご協力を

代表派遣カンパにご協力ください。カンパ物資の「八百津せんべい」も

名、長崎会場に2名の代表を送ります。

「もう二度と同じ体験を世界の誰にもさせてはならない」との被爆者の切実なる願いに呼応し、被爆者と共に「核兵器と人類は共存できない」「核兵器で平和と安全は守れない」ことを訴えます。各会場3日間の日程で現地を訪れ、被爆の実相を学びます。

【代表派遣職員】

■広島大会（8月4～6日）

千秋病院 リハビリテーション科 安藤 真奈香
介護事業部 介護サービス推進課 大塚 帆乃香
一宮市包括支援センターちあき 岡本 涼

■長崎大会（8月7～9日）

千秋病院 放射線科 森 賢洋
ケアハウスちあき 桑原 友

尾張健友福祉会だより

ホームページ: <http://www.chikaku.com/fukushi>

音楽寺へ

特別養護老人ホーム・ちあき第二

江南市の音楽寺へあじさいを観にいってきました。境内に色とりどりのあじさいが咲き誇っていて、綺麗で美しい様子が心が癒されました。

境内の一角に甲冑の工房があり、利用者の

のAさんと見物していただくところ、工房の方が「被つてみませんか？」と兜を手にして優しく声をかけてくださいました。

社会福祉法人尾張健友福祉会

ケアハウスちあき／地域交流スペース
デイサービスセンター・ちあき

藤が丘デイサービスセンター

介護保険サービスセンターちあき

岩倉小規模多機能ホーム・ちあき

岩倉デイサービスセンター・ちあき

特別養護老人ホーム・ちあき 第二

特別養護老人ホーム・ちあき

萩原小規模多機能ホームちあき

萩原グループホームちあき

電話番号・FAX番号は5面をご覧ください。



兜で凜々しく

表情には、うれしさと勇ましさがあふれました。戦国武将になったかのように。このような体験はなかなかできないので、Aさんにとって貴重なひととき

梅雨の晴れ間での外出だったこともあり、「雨が降らなくて良かったね」と外出を喜ぶ利用者さんもいました。外出の楽しさや体験をする喜びを感じていただくことができ、私たちもその時間に携わることができてうれしく思いました。

ケアワーカー

白井 咲喜

2025年原水爆禁止世界大会

代表派遣報告会のお知らせ

■日時 8月19日（火）17：15～

■会場 千秋病院リハビリエントランス前にて

一宮・平和のつどい

入場無料

～戦後・被爆80年～

8月9日（土）、10日（日）

一宮スポーツ文化センターにて

「一宮にも空襲があった」「80年前、戦争があった」「子どもたちに平和を」の3つのテーマに合わせた展示室や一宮空襲体験、熱田空襲の話など平和について触れる機会です。尾張健友会グループ名誉会長の佐野正純医師や友の会会員の田仲圭さん、中野見夫さんも語り部として参加します。ぜひご参加ください。

●主催 「一宮・平和のつどい

～戦後・被爆80年～」実行委員会

●後援 一宮市・一宮市教育委員会

◎問い合わせ ☎090-9261-7479（柴田）